

君がくれたグッドライフ (2014)

HIN UND WEG
TOUR DE FORCE

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 ドイツ
色彩 Color
時間 95分
初公開日 2016/05/21
公開情報 ショウゲート
映倫 PG12

【キャッチコピー】

最期の旅は、
泣かないと決めていた――

【解説】

尊厳死をテーマに描くドイツ映画。ALS（筋萎縮性側索硬化症）と宣告された主人公が、仲間たちとの年に1度の自転車旅行で安楽死が認められているベルギーを目指し、その道中で友人や家族と織りなす人間模様を綴る。主演は「ヴィンセントは海へ行きたい」のフロリアン・ダーヴィト・フィッツ。監督は脚本家としても活躍し、数々の受賞経験を持つドイツの俊英クリスティアン・チューベルト。

毎年恒例の自転車旅行に旅立った6人の仲間たち。行き先を決めるのは持ち回り制で、15回目となる今年はハンネスとその妻キキの番だった。だが、行き先が見どころのないベルギーと聞いて他の4人は不満を漏らす。しかしハンネスには、彼らに明かしていないある深い事情があった。彼はALSと宣告されてしまい、これを人生最期の旅と決めていた。父親も同じ病気で亡くなり、その時の家族の苦労を知る彼は尊厳死を決断し、法律で認められているベルギーへ行くことにしたのだ。旅の最初の夜、ハンネスの口から真実が明かされ、ショックを受ける仲間たちだったが…。

【クレジット】

監督 クリスティアン・チューベルト

製作 フロリアン・ガレンベルガー Florian Gallenberger
ベンジャミン・ハーマン Benjamin Herrmann

脚本 アリアーネ・シュレーダー Ariane Schroder

撮影 ニョ・テ・チャウ Ngo The Chau

音楽 ジギ・ミュラー Siggie Mueller

エゴン・リーデル Egon Riedel

出演 フロリアン・ダーヴィト・フィッツ Florian David Fitz ハンネス

ユリア・コーシッツ Julia Koschitz キキ

ユルゲン・フォーゲル Jürgen Vogel ミヒャエル

ミリアム・シュタイン Miriam Stein ザビーネ

フォルカー・ブルッフ Volker Bruch フィン

ヴィクトリア・マイヤー Victoria Mayer マライケ

ヨハネス・アルマイヤー Johannes Allmayer ドミ

ハンネローレ・エルスナー Hannelore Elsner イレーネ